

2019年度(令和元年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

〈学校用〉

校番(8)番 福山市立向丘中学校

1 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

育成する21世紀型“スキル&倫理観”	主体性	自己理解	課題発見・解決力
めざす子ども像(21世紀型“スキル&倫理観”を身に付けた児童生徒の姿)	より高い目標を立て、他者と協働してよりよい解決に向け粘り強く取り組んでいる。	自らの学びや表現の有り様を理解し、よりよい生き方について考え実行している。	多様な視点を持って物事を見つめ、課題を発見し、様々な方法で追及し課題解決している。

2 授業の現状

○課題発見・解決学習に取り組み、主体的な学習活動を推進し、生徒の問いや呟きから、協働的な学び合いを深め、生徒が自分達の意見を出し合える授業づくりを推進した。
○めあて、授業の流れ、振り返りを明示し、生徒が集中して積極的に授業に取り組むことができるよう授業改善に取り組んだ。

転換

3 めざす授業の姿

○単元を通して、主体的に生徒が課題を見つけ粘り強く探究する授業
○思考のすべ(比較、関連付け、分類等)を活用し、他者との協働的な学び合いの中で、自分の考えを整理したり、深めたりすることができる授業
○授業の終わりや単元の終末において、学習を振り返り、自分の成長を感じることができる授業

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
<ul style="list-style-type: none"> ○思考のすべ(比較、関連付け、分類等)を活用し、協働的な学び合いの場を設定し、課題解決をさせるとともに、振り返りの工夫により、考える楽しさや自分の成長を実感させる。 ○教科や行事等で「主体性」にこだわり自己評価および他者評価を行い、自己有用感を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒アンケートから ●「物事を解決したり、決めたりするとき、なぜそうなるのか理由を考えています」82%。 ●「自分の考えと他の人の考えを比較しながら聞いています」80%。 ▲「話し合い活動で、自分の考えを深めたり広げたりすることができています」79%。 ▲「授業で情報を分類、関連付けたりして、何がわかるのかを考えています」77%。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の疑問や呟きを拾い、主体的な学び合いとなるよう協働学習の工夫改善を図り、「聴き合う授業」に取り組む。また、振り返りの工夫により、考える楽しさや自分の成長を実感させる。 ○生徒が主体的に活動する姿が教育活動全般で表れるよう、教職員と生徒会とで取組を計画する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒アンケートから ●「物事を解決したり、決めたりするとき、なぜそうなるのか理由を考えています」87%。 ●「自分の考えと他の人の考えを比較しながら聞いています」83%。 ●「話し合い活動で、自分の考えを深めたり広げたりすることができています」82%。 ▲「授業で情報を分類、関連付けたりして、何がわかるのかを考えています」79%。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の問いや呟きから、協働的な学び合いを深め合えるように、生徒が自分達の意見を出し合って良かったと実感させる。引き続き、「聴き合う授業」に取り組む。 ○本年度の取組をいかして、来年度のカリキュラム・マップの見直しを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「聴き合う授業」に取り組んだ。生徒アンケートから ●「自分の考えと他人の考えを比較しながら聞いている」83%。前回より3ポイント上昇した。 ●「話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができています」82%。前回より3ポイント上昇した。 ○全教科、全学年でカリキュラム・マップの見直しできた。

5 取組の結果等

数値は2019年(R01年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%)	〈児童生徒質問紙調査〉(%)	(肯定的評価)	
国語	75.0(+1.0)	自分にはよいところがある	80.0
数学	61.0(+1.0)	先生はよいところを認めてくれる	80.0
英語	54.0(-2.0)	将来の夢や目標を持っている	84.4
		人の役に立つ人間になりたい	97.4

()は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査 〈児童生徒質問紙調査〉(%)	(肯定的評価)
学校へ行くのは楽しい	90.0
「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしている	75.0
授業では、課題について、「なぜだろう」「やってみよう」と思う	68.0
授業では、友だちと話し合うなどし、考えを深めたり広げたりしている	83.0

暴力行為発生率・不登校児童出現率 (%)	(2)月末現在
暴力行為	2.6
不登校	3.8

体力づくり改善計画【広島県体力・運動能力調査から】

県平均以上項目数	前回目標値に対する結果	重点課題	改善する取組内容・方法
(男子) 16/24	○「県平均値かつ全国平均値を70.0%以上」に対して、男子66.7%、女子54.2%であった。	【男子】「握力」「持久走」の結果が全学年とも、県平均・全国平均を下回っている。 【女子】「握力」「持久走」の結果が全学年とも、県平均・全国平均を下回っている。	○「握力」→授業開始時に補教運動として「グーパー運動」などを取り入れる。 ○「持久走」→授業開始時に5分間走などのトレーニングを実施する。 部活動のトレーニングの一環として、外周のタイムトライアルなどの取り組みを推進する。
(女子) 13/24			
目標値	県平均・全国平均を上回る種目を65%以上にする。		

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者](%)

質問項目	当てはまる	当てはまらない
仕事にやりがいを感じている	85.8	14.2
仕事に充実感がある	78.6	21.4

児童生徒アンケート(%) (2)月実施

質問項目	当てはまる	当てはまらない
授業で考えることが面白い	78.0	22.0
自分の考えは、認められている	73.0	27.0